



びえいフーズ農作物情報

2016年8月中旬号

北海道美瑛地区は8月に入ってから最高気温が30℃を越す日が多く、適度に降雨もあるため、農作物の生育は回復傾向にあります。ただ、最低気温が20℃以下で10℃台前半の日もあり、寝苦しくないのは良いのですが、スイートコーンの生育はやや停滞気味です。



(左) 収穫中のいんげんの畑。ここでは、収穫時にトラクターのタイヤでいんげんを踏みつぶさないよう畝幅を少し広げて作付した。

(右) 生産者によりばらつきはあるが、この畑はそこそこの収穫量が見込めそう。



(左) スイートコーン。過去にないほど背が低く(150~160cm程度)、実が下になっている(ひざ下位)。

(右) 馬鈴薯(トヨシロ)。茎葉が黄変し枯凋(こちょう=枯れること)が進んできている。9月上旬頃収穫する。



(左) 一面のかぼちゃ(ケント)の畑。玉数は少なめだが1個重量があり、今のところ平年作の見込み。

(右) 実が大きくなってきている(写真中央部)。

(8月11日撮影)